

社会福祉法人 新清会 あさむつ通信

第 78号

発行：平成 22年 12月 吉日



も く じ

- ◇ 理事長 あいさつ
- ◇ 小規模特別養護老人ホーム 花むつ苑
- ◇ 特別養護老人ホーム あさむつ苑
- ◇ あさむつ苑行事案内
- ◇ 小規模多機能ホーム みの里
- ◇ カルシウムの話し

苦情解決第三者委員会

- ◇ 酒 井 郷 衛
- ◇ 福 野 家 光
- ◇ 下 川 道 雄
- ◇ 吉 田 幸 美

- ◇ 特別養護老人ホーム あさむつ苑
あさむつ苑 デイサービスセンター
あさむつ苑 ショートステイ
あさむつ苑 居宅介護介護支援事業所
福井市引目町 21-9-2

- ◇ 福井南包括支援センター
福井市福1丁目1710

- ◇ 小規模特別養護老人ホーム花むつ苑
花むつ苑 デイサービスセンター
花むつ苑 ショートステイ
福井市花堂中1丁目5-6

- ◇ 小規模多機能ホーム みの里
福井市花堂中1丁目

社会福祉法人 新清会



社会福祉法人 新清会
理事長 吉田 新内

ごあいさつ

師走のあわたしさと、冬の到来を告げる雪がちらつく今日この頃ですが皆様方におかれましてはご健勝のこととおよろこび申し上げます。

平素は当法人新清会に何かとご指導ご支援を賜り心から感謝とお礼を申し上げます。

平成8年に法人を設立し本年で15年を迎えました。その間小規模多機能ホームみの里、この4月には花むつ苑を開設致しました。関係各位の皆様を重ねて御礼申し上げます。

15年の年月は学校生活に例えれば後1年で大学を卒業する時であります。法人としての大学を卒業すべく第三者機関にその評価を委託している所であります。その上で初心に戻って一層質の高い法人を目指す決意であります。

一方でサービス提供の現場に於いては利用者やご家族等の皆様にご迷惑をおかけしている現実があり大変恐縮しております。その様な現状の中で利用者の皆様に尚一層満足していただけるサービスの提供に研修等を重ね努力してまいります。

寒さが厳しくなる季節ですがどうかお体に充分気をつけられて新年をお迎えになり益々の御活躍を祈念します。

来年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



小規模特別養護老人ホーム 花むつ苑

4月開設

地域密着型介護老人福祉施設

小規模特別養護老人ホーム

花むつ苑

南条の花はす公園見学



ハーブ演奏会



ハーブの演奏に
皆さんうっとり。

納涼祭



最後は、ナイアガラの滝
すごく、綺麗でした。



親父バンドの皆さんの演奏です。
皆さん、若いですね。



地域密着型特別養護老人ホーム『花むつ苑』は、今年4月に JR 花堂駅前にオープンしました。「心を込めたお世話と明るく楽しい笑顔を大切に」をモットーに、利用者の皆様が主役になるような施設を目指しております。今までの施設とどう違うかと言いますと、まず、すべてが個室のユニット型生活施設である事と、従来の終の棲家としての特養の機能と老健のリハビリや在宅支援の機能を併せ持つ施設なのです。

4月に入居された胃ろうで寝たきりだった方が、今では笑顔で共用スペースに出られ、職員とのボール投げまでできるようになりました。また、デイサービスでは、認知症の男性が当初、帰宅要望が強く男性職員がいない時に女性職員の手を振り払って出て行かれた方が、今ではお迎えを玄関で待ちわびていただけるようになりました。これは、職員の心を込めたお世話が確実に効果を表しているのではないかと思います。

開設以来あっという間で、もう新しい年を迎えるに至りましたが、まだまだ、私をはじめ職員全員が勉強していかなければならないことが山ほどあります。ご利用者様の心豊かな生活を目指して、生活面のケアのみならず、衣食住にまで職員一人一人が五感と想像力を働かせながら「気づき」の力を養っていかなければ、と考えております。これから、さらにご利用者様、ご家族様に喜んでいただける施設になるよう職員一同研鑽してまいります。そして、地域のお役に立てればと思います。

今後とも地域の皆様方のご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。
副苑長 山川美千子

運動会



第1回の運動会の始まりです。



特別養護老人ホーム あさむつ苑



特別養護老人ホーム あさむつ苑

施設長 吉田雅世



「理念とサービスについて」

誰もが最高のケアサービスを追求する中、古くもあり新しくもあるが、振り返ると、クレド（信条）固く信じ続けている理念を考えずにはおられません。当法人における、全サービス事業所におきましては、ご利用者様・ご家族の皆さまが、「あさむつ苑に介護の相談にのっていただき本当に助かった、もっと早く相談すればよかった」と思っていただけの事業を継続し続けたいという思いは永く変わりません。

縁あって施設でご一緒させていただく利用者様・ご家族・スタッフ全員が、笑顔で元気よく過ごしていただけること、私自身が、最後の誰か一人の為になっても役立つことのできる組織人としてご利用者様と歩み続けられることが最大の喜びであると考えます。

「事業は航海」としてたとえられれば、その船は「宝船」、船頭は理事長、宝は、利用者さんと家族、そしてスタッフの私たち、大波・小波、荒れ模様もありの水面ですが、誰一人欠けることなく、楽しい航海をこれからも皆様と続けてまいります。今後も安全な「介護宝船航海」に、よきご指導をよろしくお願い申し上げます。

社会福祉法人 新清会は、ご利用される皆様が住みなれた地域で、いつでも誰でも、安心感のある心のこもったケアサービスが受けられることをもっとも大切な使命とこころえています。

そのためのサービスの基本の考えは ……………

・私たちは、利用者様・ご家族を、私たちの大切な家族として、進むべきケアと一緒に考え共に過ごし、さみしい思いをさせません。・私たちは、穏やかな思いやりのある声かけに努め、安全なケアが受けられる、笑顔あふれる施設を目指します。・どのような時でも、地域で生活されておられる、ご家族や利用者様のご相談をうけ、相談をしてよかったと思っただけのような対応に心がけます。・地域の皆様にとり、どのようなサービスが、最善なのかを常に考察し、地域の高齢者福祉の向上に努め、地域の皆さまの信頼にこたえます。

利用される皆様へ具体的なお約束として……………

・穏やかな言葉遣いを心がけ少しでも多く話しかけをいたします。・笑顔で明るく挨拶をさせていただきます。・安全で事故のない清潔な環境を作り努めます。・係わらせていただく情報についてセキュリティを守ります。・チームケア円滑化の為に情報の共有に努めます。・ケアの質を高めるために教育や自己研鑽に努めます。・地域の皆さまと関係機関との連携やネットワークづくりに努めます。

社会福祉法人 新清会 組織における従業員への約束として……………

新清会では、お約束したサービスを提供し実現する為、一人ひとりの従業員がもっとも大切な資源であります。一組織人の信頼を法人の信頼として、利用者様に感じていただけるように、一人ひとりの従業員のもてる才能を育成し、人格を尊重し、福祉人としての個人のこころざしの実現の為、職場環境をはぐくみ、健全な法人経営を目指します。

お知らせ



サービスの質の向上を目指して！

あさむつ苑では、福祉サービス第三者評価を受けます

ご利用者様への情報提供として！



福祉サービスの第三者評価ってなんだろう？

あさむつ苑が提供するサービスの質を、当事者（ご利用者様や、あさむつ苑の関係者）以外の公正・中立な第三者機関（福井県社会福祉協議会）が、専門的・客観的な立場から評価を行います。行政の監査とは異なり、最低基準を満たしているかを確認するのではなく、評価結果を広く公表することにより、あさむつ苑がよりよいサービスを提供できるよう、誘導する役割を持っています。



どうやって評価するの？

あさむつ苑による自己評価、福井県社会福祉協議会による第三者評価、ご利用者様の調査・ご家族アンケートを組み合わせることで評価をします。ご協力をお願いします。

担当：総務部 岩野（いわの）

20

歳になりました



みなさ～ん

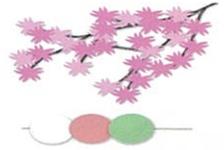
今年成人式を迎えた二人です。
いつも以上に綺麗な二人をご覧ください。
20歳になり大人の仲間入りをした2人は
新たな気持ちで頑張っていくことでしょう。
どうぞ、二人を応援して下さい。

介護職 石丸 結衣子
松本 唯



2010 あさむつ苑

特養・デイサービス 行事案内



4月

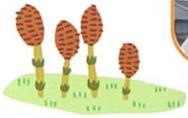
花見



5月



6月



9月

敬老会



納涼祭



白寿、おめでとうございます。
ございます。



10月

運動会



舞妓さん来苑



料亭伊呂波様のご紹介で京都の舞妓さんがあさむつ苑に来苑され
皆さん大喜びでした。踊りを観た後は記念撮影を撮りました。



小規模多機能ホーム みの里



小規模多機能ホームは、2006年4月に介護保険法改正により制度化されましたが法制度化される以前から「宅老所」という名所で存在しており介護や支援を必要としている高齢者に既存の民家等に利用し少人数での気の知れた仲間同士の家庭的な雰囲気の中で過ごす中で必要に応じて泊まり、訪問などのサービス提供を行ってきました。

小規模多機能ホームでは、24時間365日体制で、いつでも必要な介護サービス（通所介護・宿泊介護・訪問介護）を受けることが出来、言わば介護のコンビニエンスストアです。

そうした中、みの里も3年目を迎えておりますがこの間ご家族や自治会の方々関係事業所など本当に多くの方々のご協力をいただき活動させていただいております。

今年度は「花むつ苑」が併設され、地域での暮らしを支えるために職員一同力を合わせていきたいと感じております。

管理者 堀川 豊和



自治会による防災訓練



避難訓練

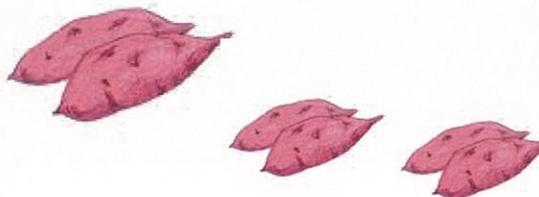
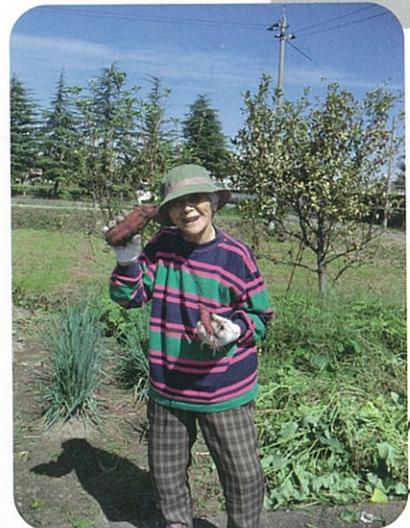


天気が良いので皆で外に出て
レクリエーション。



いや、こっちのいもが大きいよ。

こんなに大きなさつまいもがとれましたよ。



カルシウムの話



体内のカルシウムは99%が骨に、残り1%が体液に含まれています。カルシウムは腸から血液に入り、それが骨の材料となります。骨のカルシウムは毎日少しずつ入れ替わり、骨から血液に溶け出たカルシウムは尿中に排出され、新陳代謝を繰り返して、丈夫な骨を保っています。

したがって、骨の材料であるカルシウムは毎日十分に補給しなければなりません。不足すると骨のカルシウムが少しずつ減少し、ひどくなると骨粗鬆症の原因になります。皆さんよくご存じでしょうが、骨粗鬆症になるとちょっとしたことで骨折しやすくなり寝たきりの大きな原因となりますので、カルシウムをしっかり摂っていききたいものです。

しかし、きちんと食べているつもりでも、知らず知らずのうちに不足してしまうカルシウム。国民栄養調査で一度も必要な量を満たしたことがない栄養素がカルシウムです。ですから、意識してカルシウムの豊富な食品をとらないと必要な量を確保できません。

カルシウムを十分とるには、カルシウムが豊富で吸収率のよい食品をとるように心がけていく必要があります。

カルシウムの豊富な食品は牛乳・乳製品や小魚・魚類、色の濃い野菜・海藻類、豆腐・大豆製品などがあげられます。また吸収率のよい食品としては牛乳・乳製品、小魚・魚類、豆腐・大豆製品などがあげられます。色の濃い野菜・海藻類は吸収されにくいのですが、魚・肉類・卵・大豆製品などたんぱく質を含む食品と組み合わせることで吸収率があがります。

昔ながらの白和えや小松菜の炒め煮などはカルシウムがしっかり摂れるよいメニューといえそうです。また、苦手であれば毎日牛乳をとるようにすることをお勧めします。

管理栄養士 永田 めぐみ



編集後記

今年も皆さんに喜んでいただける様に、たくさんの行事を行いました。春には桜やつつじの花見。

夏には納涼祭。とても暑い夏でしたが沢山の方々ボランティアに来ていただきました。

秋には敬老会、運動会。今年の敬老会は米寿の方が7人、白寿の方が2人おられました。

皆さん、お元気で長生きしていただきたいと願っております。

また今回、新事業所の花むつ苑を紹介させていただいております。

今後も利用者様に喜んで安心して過ごしていただける様に全事業所職員

一同頑張っていきたいと思っております。

新年度も宜しく願いいたします。

編集担当 小 泉

